教科書を使った　家庭学習の進め方　小5・小6

いわき市教育委員会

教科書を読む

○　声に出して読む。国語以外の教科書も音読する。

○　読めない漢字があれば、読み方を調べる。

（国語の教科書には、これまで習った漢字のページがあります。）

○　意味の分からない言葉は、辞書で調べる。

教科書の課題などに取り組む

（国語）
- 新出漢字の練習や、「漢字の広場」の課題に取り組む。
- 「言葉のたから箱」にある言葉の意味を調べたり、そこにある言葉を使って短い文章を書いたりする。
- 「きせつの言葉」の課題に取り組む。暗唱に挑（ちょう）戦する。
- どんなことが書いてあるか、内容やあらすじをまとめる。自分の感想や疑問に思うことなども書く。

（社会）
- 「この時間の問い」の答えを、自分なりにまとめる。
- 「やってみよう」に取り組む。
- 地図帳の「地図のなりたちとやくそくごと」「地図帳の使い方」を確認する。教科書の内容に関連する地域を調べる。

（理科）
- 「理科のひろば」を読み、要点と自分の感想をまとめる。疑問に思うことを、さらに調べる。
- 気象情報を集め、天気の変化を調べる。（５年）

（英語）
- ＱＲコードにアクセスし、音声を聞く。

（音楽）
- リコーダーで習った曲を演奏する。新しい曲に挑（ちょう）戦する。

（図工）
- 家の中にある物などを、よく見てスケッチする。

（家庭）
- 家庭での自分の役割を見直し、できることを計画する。
- ミシンや手ぬいで、マスクなどを作る。（６年）

算数は、基本の問題をくり返し解くといいよ。

算数は・・・

① 前の学年の教科書にある「ほじゅうのもんだい」やドリルなどを解く。
② 分からなかったところは、教科書で確認する。
③ もう一度、同じ問題を解く。

発展（てん）的な課題に取り組む

○　教科書の内容に関連した本を読む。

○　日々の出来事やニュースなどについて、自分の感想や考えを、作文や新聞などにまとめる。詩や短歌・俳句にしてもよい。

保護者の方へ：この手引きに示されているものは例です。学校からのお便りや課題と併せてご活用ください。